

学校における具体的

自己を見つめ、地域にはたらきかける

－「食」を通して
豊かな心と身体をはぐくむ－

特徴的な体験活動



- ・ 1年生<大豆 だいすき>
- ・ 2年生<やさい だいすき>
- ・ 3年生<長生きの秘密をさぐる>



- ・ 4年生<私たちの食べ物大切大作戦>
食べ物から出るゴミの多さに気づき、生ゴミリサイクル・無駄なしメニューなどの「ゴミ減らし作戦」を考え、他学年や家庭にも広めていく。
- ・ 5年生<人にやさしい食材みつけ>
有機農法による米作りについてふる里先生に教えていただき、米作りを体験する。そして、ご飯食の大切さを知る。
- ・ 6年生<食事の向こうに見える世界>
自分の朝食を見直し、理想の朝食を考えたり作ったりする活動を通して、朝食の大切さを家族や地域に知らせる。



保護者・地域の連携

以下のような手立てを通して家庭や地域との連携を図った。

- ① 食のアンケートや朝食調理の実施
- ② 食事の実態調査と事後の個別栄養相談の実施
- ③ 家庭や地域を巻き込んだ食の集会と学校保健委員会の実施
- ④ 寺津の地域を見直すカルチャーウォークでの食のポイントの設置
- ⑤ 保護者を対象にした料理教室の開催
- ⑥ 広報誌「食のまめ知識」・給食だよりの家庭や地域への配布



